

療考会ニュース

2023年9月号

9月とはいえ まだ夏を思わせる暑い毎日です。

皆様 いかがお過ごしでしょうか。

暦の上ではすっかり秋ですが

「○○の秋」と言えば皆さんは何を思い浮かべるでしょうか。

「スポーツの秋」や「読書の秋」「芸術の秋」などがありますが
「食欲の秋」を1番に思い浮かべる方が圧倒的に多いようです。

秋は旬の食材も多季節なので

[食]に対する関心が高くなるのかもしれませんがね。

今月号のニュースのテーマは「**読書の秋**」です。

事務局メンバーおすすめの書籍をご紹介します。

1
冊目

にげてさがして ヨシタケシンスケ(著)



『りんごかもしれない』『りゆうがあります』
などで大人気の絵本作家ヨシタケシンスケさんの
絵本です。

大人にも子供にも知っておいてほしい、大切な
ことが優しく描かれています。

壁にぶつかったとき、落ち込んだとき、

悩んだとき、疲れ果てたときに

きっと心に寄り添って

そっと背中を押してくれる本です。



2
冊目

ゆびさきと恋々

森下suu



漫画雑誌「デザート」にて2020年から連載中の人気マンガ『ゆびさきと恋々』。(読み方：ゆびさきとれんれん)

電子を含む累計発行部数が340万部を突破し、SNSなどでも多くの反響を集めています。

聴覚障がいがあり耳が聞こえない女子大生の雪と、同じ大学の先輩・逸臣のピュアラブストーリー作品。読んだ人たちから「尊すぎる！」と大反響の話題作です。

『ゆびさきと恋々』の単行本コミックは、1～9巻まで発売中です。

TVアニメ化が決定し、2024年1月より放送予定です。ぜひご覧ください。

3
冊目

ふたりのねこ

ヒグチユウコ



迷子になったぬいぐるみのねこと公園に住む野良猫の家族になった『一時』の物語。ダークな世界観もありながら結末を通し、温かみのある内容になっております。イラスト等で人気のあるヒグチユウコさんですが、絵本もとても素敵で絵を眺めるだけでも癒され、子供から大人まで楽しめる絵本であり、優さしい気持ちになれるおすすめの本ときめく一冊です。

今回は3冊の本をご紹介しました。ご参考になれば幸いです。この時期には「秋バテ」になる人も多いそうです。体調に充分気を付けて、心地よい季節を楽しんでください。

